



# 中央本部筑豊支部

# 新執行体制がスタート

8月22日、北九州市「ステーションホテル小倉」で、福岡地本第24回定期地本大会が開かれた。定期地本大会では、過日開かれたJR九州労組第24回定期大会で承認された中央本部と福岡地本との一体的運営に伴い、22年余の福岡地本の歴史に終止符が打たれ、その後開かれた中央本部支部結成大会で新たに結成された6支部にバトンが繋がれた。



定期地本大会は、議長団に野田勝（小倉工場支部）桐野英樹（博多支部）両代議員を選出し議事が進められた。地本執行委員会を代表して岩永委員長は、中央本部と福岡地本との一体的運営について「具体的な行動を通じて、常に高みを目指していくこと。そして重要な目的の一つである『役員・活動家の育成と分会の活性化』に資する活動。これこそが今求められていることを全体で改めて確認しておきたい」と述べ、組織機構・運営の見直しにあたっての決意を示した。

発行者  
九州旅客鉄道労働組合  
中央本部筑豊支部

発行責任者 川畑 哲実  
編集責任者 熊本 純

直方市山部283-1  
NTT(0949)28-2334  
JR(091)8223

また、質疑応答では、筑豊支部から直方運輸分会の杉本代議員が発言に立ち、今年度の主な効率化施策で示されている筑豊本線・篠栗線での4両ワンマン運転の実施について、反対の立場を表明した。

## 筑豊支部をはじめとする6支部を結成

定期地本大会終了後に開かれた中央本部支部結成大会では、安全の確立や組織強化・拡大、効率化施策への対応などをはじめとする具体的な運動の進め方や、2015年度予算（案）を確認。中央本部と各支部がこれまで以上に組合員に対して身近な存在となり、職場の諸課題解決にむけて取り組んでいくこと、喫緊の課題である「次世代を担う役員・活動家の育成」に注力し、JR九州労組の発展に寄与していくことを誓い合った。

その後、岩永委員長から各支部の代表者に組合旗が贈呈され、最後に結成された6支部を代表して川畑筑豊支部委員長の力強い団結ガンバローでJR九州労組の歴史に新たな1ページを刻んだ。



## 2015年度筑豊支部執行体制

役職名	氏名	担務
執行委員長	川畑 哲実	総括
執行副委員長	和田 敏一	組織部長
〃	熊本 純	青年、教宣、レク・サークル、ボランティア部長
〃	奥 照和	政策部長
書記長	杉本 裕太	企画部長
書記次長	佐々倉勝弘	業務部長、レク・サークル
執行委員	阿萬 一秀	福利厚生推進部長、総務財政
〃	水野 祐一	政策、組織、青年女性
〃	白井 寿晃	業務、政策、教宣、福利厚生
〃	前原 直人	組織、厚生、レク、青年女性
〃	嶺 忠良	教宣、組織
〃	大五 章佳	レク、福利厚生、青年女性
〃	木部 泰宏	業務、政策
会計監査員	本田 守	会計監査
〃	秋吉 寛樹	会計監査

## 苅田町議会議員選挙 井上修候補の必勝にむけてご支援を！



任期満了に伴う苅田町議会議員選挙が9月22日告示、27日投票の日程で施行されますが、筑豊支部は、5期目に挑戦する「井上修（いのうえしゅう）」氏（元ジョイ

ロード行橋支店）を準公認候補として支援しています。JR九州労組が提言している産業政策を実現するために、私たちの政策に賛同し理解していただく議員を多く議会に送り出すことが重要であり、JR九州労組議員団会議のメンバーでもある井上候補は私たちにとても必要不可欠な存在です。大変厳しい選挙戦が予想されていますが、組合

員・ご家族の皆様のご支援をよろしくお願います。

### <第一次総対話集会に参加しよう>

- 開催日 2015年10月13日(火)～14日(水)
- 開始時間 両日とも10時30分、18時00分
- 場所 確定次第、別途お知らせします。